

日 本 史

(解答番号 ～)

第1問 次のA～Jの文章は、近現代の文化について述べたものである。それぞれの文章中の下線部①～③のうちから誤っているものを一つずつ選びなさい。

A ①森有礼らによって結成された②明六社は、西洋思想の日本への紹介を行った。そのメンバーの一人の③福沢諭吉はスマイルズの『自助論』を『西国立志編』と題して翻訳した。

B フランス流の①功利主義思想は自由民権運動の理論的根拠となった。②ルソーの『社会契約論』を『民約訳解』として抄訳した③中江兆民は民権運動の中心人物の一人である。

C 明治中期には①徳富蘇峰が、政府の欧化政策を貴族的欧化主義と批判し、②平民的欧化主義を説いたが、彼は③日露戦争を機に国家主義に転向した。

D 北里柴三郎はドイツに留学して①コッホに師事し、破傷風菌の純粋培養に成功した。帰国後、②伝染病研究所を創設し、③赤痢菌を発見した。

E 歴史学では、①津田左右吉が『日本開化小史』を著して、新しい歴史観を示した。また、②久米邦武は③「神道は祭天の古俗」の論文を発表し、国学者などから非難を浴びた。

F 小説では、坪内逍遙が①『小説神髓』を著して写実主義を主張した。また、二葉亭四迷は②言文一致体を試み、③『金色夜叉』を発表した。

G 大正期から昭和初期にかけてはデモクラシーの風潮のなかでマスメディアが発達し、①テレビ放送も始まり、②『キング』などの大衆雑誌や③『婦人倶楽部』などの婦人雑誌など多くの雑誌が発刊された。 7

H 労働問題の深刻化などを背景にプロレタリア文学が発展し、雑誌①『戦旗』には、②葉山嘉樹の『太陽のない街』や小林多喜二の③『蟹工船』が発表された。 8

I 西洋画では文展に対抗して、二科会や①白馬会が創立され、安井曾太郎や②岸田劉生らが活躍した。日本画では横山大観らが③日本美術院を再興し、院展を開催した。 9

J 太平洋戦争後には、物理学者の①湯川秀樹が日本人で初めてのノーベル賞を受賞し、同じ年、日本学術会議が設立された。また、②鹿苑寺金閣の焼損をきっかけに翌年、③文化財保護法が制定された。 10

第2問 古代・中世の対外関係に関する次の史料A～Eを読んで、下の問い(問1～15)に答えなさい。

A 建武中元二年，倭の奴国，貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。光武，賜ふに①印綬を以てす。②安帝の永初元年，倭の国王帥升等，生口百六十人を献じ，請見を願ふ。③桓靈の間，倭国大いに乱れ，更相攻伐して歴年主なし。

(『後漢書』東夷伝)

問1 下線部①に関して、この時奴国王がもらった印ではないかと考えられる金印が江戸時代中期に発見されている。その金印が発見された場所の現在の府県名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 11

- ① 長崎県 ② 福岡県 ③ 京都府 ④ 奈良県

問2 下線部②は西暦何年か。次の①～④のうちから一つ選びなさい。 12

- ① 57年 ② 107年 ③ 239年 ④ 391年

問3 下線部③の後の倭の状況について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 13

- ① 戦争状態を終わらせるため、女王卑弥呼が共立された。
② 邪馬台国は南の狗奴国と対立していた。
③ 卑弥呼は魏に朝貢して親魏倭王の称号を得た。
④ 卑弥呼の死後、その遺言によりすぐに娘の壺与が女王となった。

B 大業三年，其の王多利思比孤，㉔使を遣して朝貢す。使者曰く，「聞くならく，海西の菩薩天子，重ねて仏法を興すと。故，遣して朝拝せしめ，兼ねて沙門数十人，来りて仏法を学ぶ」と。其の国書に曰く「日出づる処の天子，書を日没する処の天子に致す。^{つつが}恙無きや，云云」と。㉕帝，之を覽て悦ばず，^{こうろけい}鴻臚卿に謂ひて曰く，「蛮夷の書，無礼なる有らば，復た以て聞する^{なか}勿れ」と。

(『隋書』倭国伝)

問4 下線部㉔の人物として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

14

- ① 小野妹子 ② 犬上御田歆 ③ 高向玄理 ④ 粟田真人

問5 下線部㉕の人物として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

15

- ① 武帝 ② 文帝 ③ 煬帝 ④ 太宗

問6 下線部㉕の皇帝が，この後日本に対してとった対応として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

16

- ① 国書を受け取らず，使者を追い返した。
② 日本遠征を企てたが，高句麗との対立から中断した。
③ 高句麗との対立を背景に一応日本に使者を派遣した。
④ 日本遠征を企て，実際に日本に攻め込んだ。

C 諸公卿をして①遣唐使の進止を議定せしめむことを請ふの状

右、②臣某謹んで、在唐の僧中瓊、去年三月商客王訥等に附して至る所の録記を案ずるに、大唐の凋弊^{ちょうへい}これに載すること具^{つぶさ}なり。…臣等伏して願くは、中瓊録記の状を以て、遍く公卿・博士に下し、^{つまびら}詳かに其可否を定められむことを。

(『菅家文草』)

問7 下線部①に関連して、遣唐使について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 17

- ① 第1回遣唐使は舒明天皇の時代に派遣された。
- ② 白村江の戦いの後、7世紀中は一度も派遣されなかった。
- ③ 8世紀の遣唐使船は4隻で行くことが多く、遣唐使船は「よつのふね」と呼ばれた。
- ④ 9世紀には最澄や空海が留学僧として渡唐した。

問8 下線部③の人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 清原夏野 ② 橘逸勢 ③ 三善清行 ④ 菅原道真

問9 史料Cが提出されたときの天皇として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 19

- ① 嵯峨天皇 ② 陽成天皇 ③ 宇多天皇 ④ 醍醐天皇

D 上天の眷命^{けんめい}せる大蒙古国皇帝、書を⑩日本国王に奉る。朕惟ふに、古より小国の君は境土相接すれば、尚ほ講信修睦に務む、況んや我が祖宗、天の明命を受け、区夏^{えんゆう}を奄有^{かほう}す。遐方異域の威を畏れ徳に懷く者、悉^{ことごと}く数うべからず。…アは、朕の東藩なり。日本はアに密邇^{みつじ}し、開国以来、亦^{また}時として中国に通ぜり。朕が躬^みに至りては、一乗の使も以て和好を通ずること無し。尚ほ王の国これを知ること未だ審^{つまびらか}ならざるを恐る。故に特に使を遣はし、書を持して朕が志を布告せしむ。冀^{ねが}わくば今より以往、間を通じ好を結び、以て相に親睦せん。且つ聖人は四海を以て家と為す。相に通好せざるは、豈に一家の理ならんや。兵を用ふるに至りては、夫れ孰^{たれ}か好む所ならん。王其れこれを図れ。不宣。

『東大寺尊勝院文書』

問10 下線部⑩は時の天皇を指すが、この時の天皇は大覚寺統の祖となる天皇であった。その天皇として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

20

- ① 後嵯峨天皇 ② 後深草天皇 ③ 龜山天皇 ④ 後醍醐天皇

問11 空欄アに入る国名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

21

- ① 新羅 ② 百済 ③ 渤海 ④ 高麗

問12 史料Dが日本に送られてきた後に起こった蒙古襲来について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

22

- ① 最初の襲来の前に鎌倉幕府は博多湾に石築地を構築していた。
 ② 文永の役では旧南宋軍が反乱を起こしたため元軍は撤退した。
 ③ 文永の役の後、鎌倉幕府は異国警固番役を廃止した。
 ④ 弘安の役では日本軍の抵抗と暴風雨などにより元軍は撤退した。

E ①日本准三后某，書を大明皇帝陛下に上る。日本国開關^{かいびやく}以来，聘問を上邦^{へいもん}に通ぜざること無し。某，幸に国鈞^{こつきん}をとり，海内に虞れなし。特に往古の規法に^{したが}遵ひて，①肥富をして祖阿に相副へしめ，好を通じて方物を献ず。…海島に漂寄^{した}の者の幾許人を搜尋し，これを還す。某誠惶誠恐頓首々々謹言。

イ 八年五月十三日

『善隣国宝記』

問13 下線部①の人物について述べた文として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。 23

- ① 弟との対立が全国的な戦乱に拡大した。
- ② 京都室町に花の御所を築いた。
- ③ 明德の乱で山名氏清を滅ぼした。
- ④ 南北朝の合一を達成した。

問14 下線部①の人物はどこの商人か。正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。 24

- ① 博多 ② 長崎 ③ 堺 ④ 京都

問15 空欄 イ に入る和年号として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。 25

- ① 観応 ② 応永 ③ 享徳 ④ 嘉吉

第3問 次の文章A～Dを読んで、下の問い(問1～15)に答えなさい。

A 織田信長は、1560年、桶狭間の戦いで **ア** を破り、尾張に地盤を確立した。
そして、1568年には足利義昭を奉じて入京し、義昭を将軍職につけた。しかし、まもなく義昭との関係が悪化し、1573年、義昭を京都から追放して室町幕府を滅ぼした。1576年には安土城を築城し、翌年安土に **イ** を発した。同年、右大臣となり朝廷内にも地歩を固め、1580年には天皇の仲介で^①石山本願寺と和睦した。そして、1582年、武田氏を滅ぼしたが、家臣の明智光秀の謀叛にあって本能寺で自害した。

問1 空欄 **ア** に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **26**

- ① 今川義元 ② 斎藤竜興 ③ 浅井長政 ④ 朝倉義景

問2 空欄 **イ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **27**

- ① 撰銭令 ② 徳政令 ③ 楽市令 ④ 半済令

問3 下線部^①に関連して、信長と本願寺勢力との戦いについて述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **28**

X 石山合戦の時の本願寺の法主は顕如であった。

Y 信長は伊勢の一向一揆や加賀の一向一揆を解体させた。

- | | |
|----------------|----------------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

B 豊臣秀吉は、織田信長の命で毛利氏征討に赴いていたが、信長の死を知りいち早く戻って明智光秀を破った。翌年には⑥織田家の宿老を滅ぼし信長の後継者の地位を固め、大坂城を築城した。1585年に関白となり、四国を平定するとともに九州に惣無事令を発した。翌年には太政大臣となり豊臣の姓を与えられた。そして、1587年惣無事令に違反したことを理由に島津氏を攻めて降伏させ、その帰路⑦バテレン追放令を発した。1588年には聚楽第を築いて、ここに天皇を招いて諸大名に忠誠を誓わせ、自らの支配を正当化した。そして、やはり惣無事令違反を理由に1590年北条氏を滅ぼし、奥州の伊達政宗が降伏したためここに⑧天下統一が達成された。

問4 下線部⑥に関して、この時滅ぼされた織田家の宿老として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

- ① 浅野長政 ② 織田信雄 ③ 柴田勝家 ④ 長宗我部元親

問5 下線部⑦に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

X キリスト教の信仰を全面的に禁止した。

Y 同時に貿易船の来航も禁じた。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

問6 下線部⑧に関連して、秀吉の政策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 31

- ① 太閤検地 ② 刀狩令 ③ 人掃令 ④ 一国一城令

C 徳川家康は、北条氏滅亡後に関東に転封され、江戸を城下町とした。豊臣政権では㉔五大老筆頭として重きをなしたが、秀吉の死後、1600年に **ウ** の戦いに勝利して覇権を握り、1603年、征夷大將軍に任命された。その2年後の1605年、將軍職を秀忠に譲って、徳川氏による將軍職世襲を明示した。そして、1614年、方広寺鐘銘事件を理由に大坂冬の陣を起こし、翌年、大坂夏の陣で豊臣秀頼を滅ぼした。そして、㉕武家諸法度を発して大名統制を強め、禁中並公家諸法度を発して㉖朝廷統制を行った。

問7 下線部㉔の五大老として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **32**

- ① 前田利家 ② 石田三成 ③ 毛利輝元 ④ 上杉景勝

問8 空欄 **ウ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **33**

- ① 姉川 ② 長篠 ③ 賤ヶ岳 ④ 関ヶ原

問9 下線部㉕に関して、これを起草した人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **34**

- ① 金地院崇伝 ② 天海 ③ 林羅山 ④ 隠元隆琦

問10 下線部⑧に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 35

- ① 幕府は、京都所司代を置いて朝廷を監視した。
- ② 公家から武家伝奏を任命して朝幕間の連絡を取らせた。
- ③ 禁中並公家諸法度の第一条では天皇のやるべきことの第一は学問であるとした。
- ④ 大名への官位の授与は天皇が自由にやれることとした。

D 徳川家光は1623年に將軍職を譲られ、3代將軍となった。この家光の時代には徳川幕府の基盤が確立した。⑧紫衣事件で幕府の法度が天皇の勅許に優先することを示し、朝廷に対する幕府の優位が確立した。一方、⑨幕府の職制の整備が進み、老中などの主な職制がこの時期に固まった。また、家光は1635年には武家諸法度を発して、⑩参勤交代を整備し、平和な時代における大名統制の形を整えた。1633年から⑪一連の鎖国令を発して、貿易統制を進め、1641年にはオランダ商館を長崎出島に移して鎖国体制を完成させた。そして、キリスト教禁止を徹底するため、寺請制度の整備を進めた。また、エの飢饉を背景に田畑永代売買禁止令を発するなど本百姓体制の維持政策を進め、幕府の農民統制の基本的方針を固めていった。こうして、家光の時代に幕府の各階層への統制政策が確立した。

問11 下線部⑬の際、退位した天皇として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 36

- ① 正親町天皇 ② 後陽成天皇 ③ 後水尾天皇 ④ 明正天皇

問12 下線部①に関連して、幕府の職制について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 37

- ① 原則複数選任され、月番で政務を執った。
- ② 大老は御三家から任命された。
- ③ 三奉行のなかでは江戸の町奉行が最も格上とされた。
- ④ 目付は若年寄の配下で大名の監察を行った。

問13 下線部①に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 38

X 大名は原則一年に一回江戸に出府することが義務づけられた。

Y 大名の正妻と嫡子は、原則江戸住まいとされた。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

問14 下線部①に関連して、幕府の貿易統制策を述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 39

Ⅰ ポルトガル船の来航を禁止した。

Ⅱ 海外に住む日本人の帰国を全面禁止した。

Ⅲ 奉書船以外の海外渡航を禁止した。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ | ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ | ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ |
| ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ | ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ | ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ |

問15 空欄

エ

 に入る和年号として正しいものを，次の①～④のうちから一つ
選びなさい。

40

① 天保

② 寛永

③ 享保

④ 天明